

平成29年度春季特別展
中村佳陸截金作品展

煌

仏画×工芸



KIRAMEKI IKANENE



平成29年

4月15日土→6月4日日

10:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日/月・火曜日

入館料/一般300円(250円) 小・中学生150円(100円) ※ ()内は20名以上の団体料金

無料入館日(国際博物館の日)/5月3日(水・祝)~7日(日)

特別協力/あさば佛教美術工房・あさば会

後援/朝日新聞大津総局 京都新聞 産経新聞社 滋賀報知新聞社 中日新聞社

毎日新聞大津支局 読売新聞大津支局 **びわ湖放送**

上/阿彌陀二十五菩薩來迎図(絹本・1983年)
下/鍍金八角宮「花の詩」(神代杉・1997年)

愛荘町立歴史文化博物館

仏画や工芸品を飾る荘厳な文様に日本の伝統技法である截金があります。截金文様とは線状や菱形、三角形などに裁断した金箔を貼りつけて描く文様で、仏教とともに仏像や仏画の加飾荘厳技法として大陸より伝わりました。

竹刀(ちくとう)で細く切った金箔を取筆に巻きつけ、もう一方の手で糊がついた筆を操りながら文様を描く技術は、装飾技法のなかで最も高度な技とされています。繊細に煌く金箔と優美な彩色で描かれた仏画や工芸品は多くの人を魅了します。

展覧会では截金文様で装飾された金剛輪寺の平成大曼荼羅(金剛界八十一尊大曼荼羅図)公開に併せ、その制作で高い評価を得た絵仏師・中村佳睦師の仏画と工芸作品を展示し、截金文様が描く究極の美と技の世界を紹介します。



不動明王八大童子像(絹本・1989年)

平成29年度春季特別展 中村佳睦截金作品展

煌

KIRAMEKI

仏画×工芸



上/截金飾篋「春流」(神代杉・黒柿・2012年)
下/截金八角笥「風の輪舞曲」(神代杉・黒柿・1994年)

ワークショップ

きりかね 截金ストラップづくり

日時/平成29年5月14日(日)
13:30 ~ 15:00

講師/あさば佛教美術工房
中村佳睦氏・向吉悠睦氏

場所/歴史文化博物館研修室

材料費/500円

定員/25名(要電話申込)



特別公開

平成大曼荼羅

日時/平成29年
4月29日(土)~5月28日(日)
8:30 ~ 17:00(入山は16:30まで)

場所/金剛輪寺本堂

入山料/600円(30名以上の団体の場合は550円)

※金剛輪寺受付にて博物館入館割引券(250円)が
お買い求めいただけます。



愛荘町立歴史文化博物館

(金剛輪寺参道隣)

〒529-1202 滋賀県愛知郡愛荘町松尾寺878番地

TEL.0749(37)4500 FAX.0749(37)4520

<http://www.town.aisho.shiga.jp/rekibun/>

アクセス

【電車】JR稲枝駅、近江鉄道愛知川駅・豊郷駅から予約型乗合タクシー「愛のリタクシーあいしょう」
金剛輪寺停留所下車(詳細は愛荘町ホームページを参照)

※「愛のリタクシーあいしょう」の予約先:近江タクシー(株)彦根営業所 TEL.0749-22-1111

【自動車】名神「湖東三山スマートIC」より1分

